

創業の実態に関するアンケート調査結果

令和6年3月

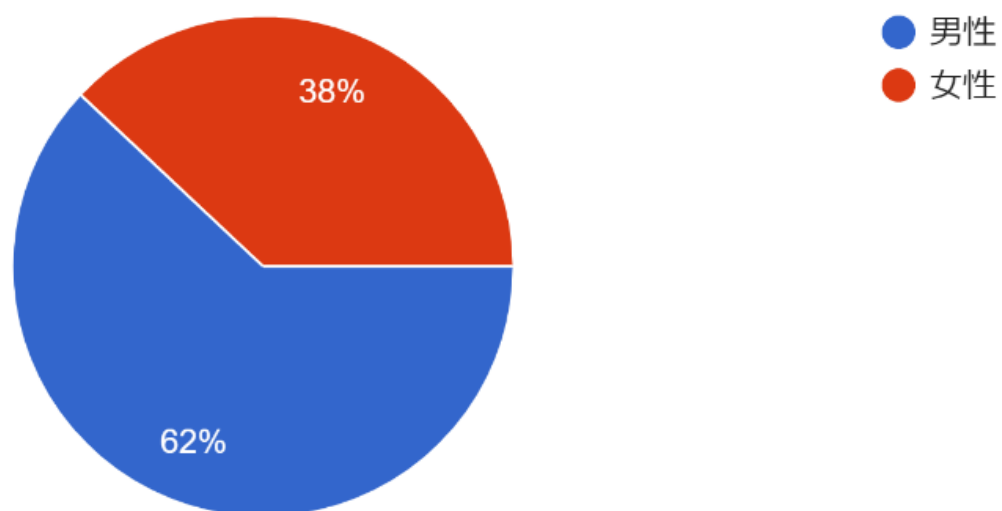
八女市・八女商工会議所・八女市商工会

創業の実態に関するアンケート調査

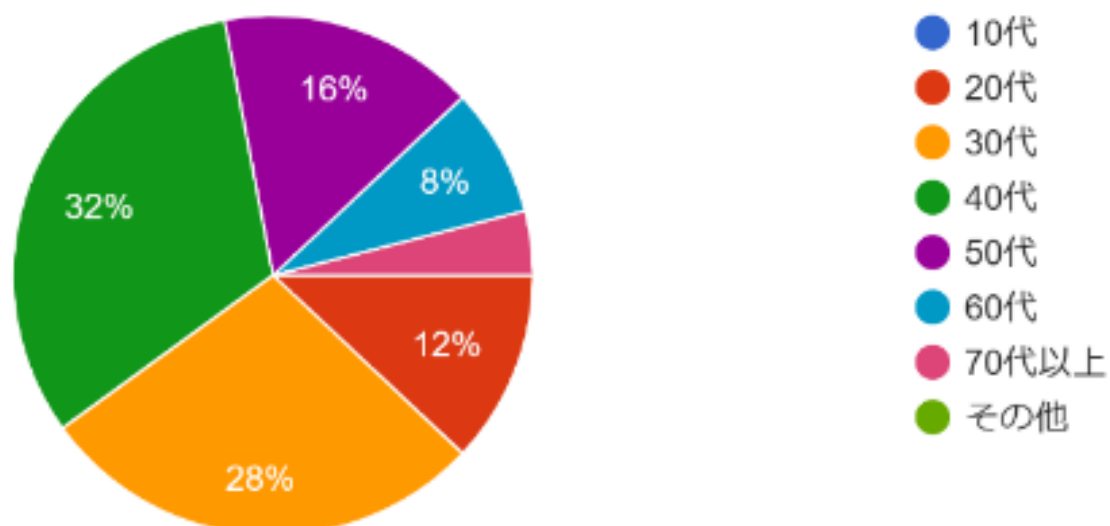
1. 調査期間：令和3年1月～2月末
2. 調査方法：郵送による返信又はQRコードによる回答
3. 対象者：平成27年度以降の創業塾受講者
4. 発送：248件(宛名不在30件)
5. 回答：58件(創業者50件、未創業者8件)
6. 回答率：26.6%

■創業者用アンケート結果(50件)

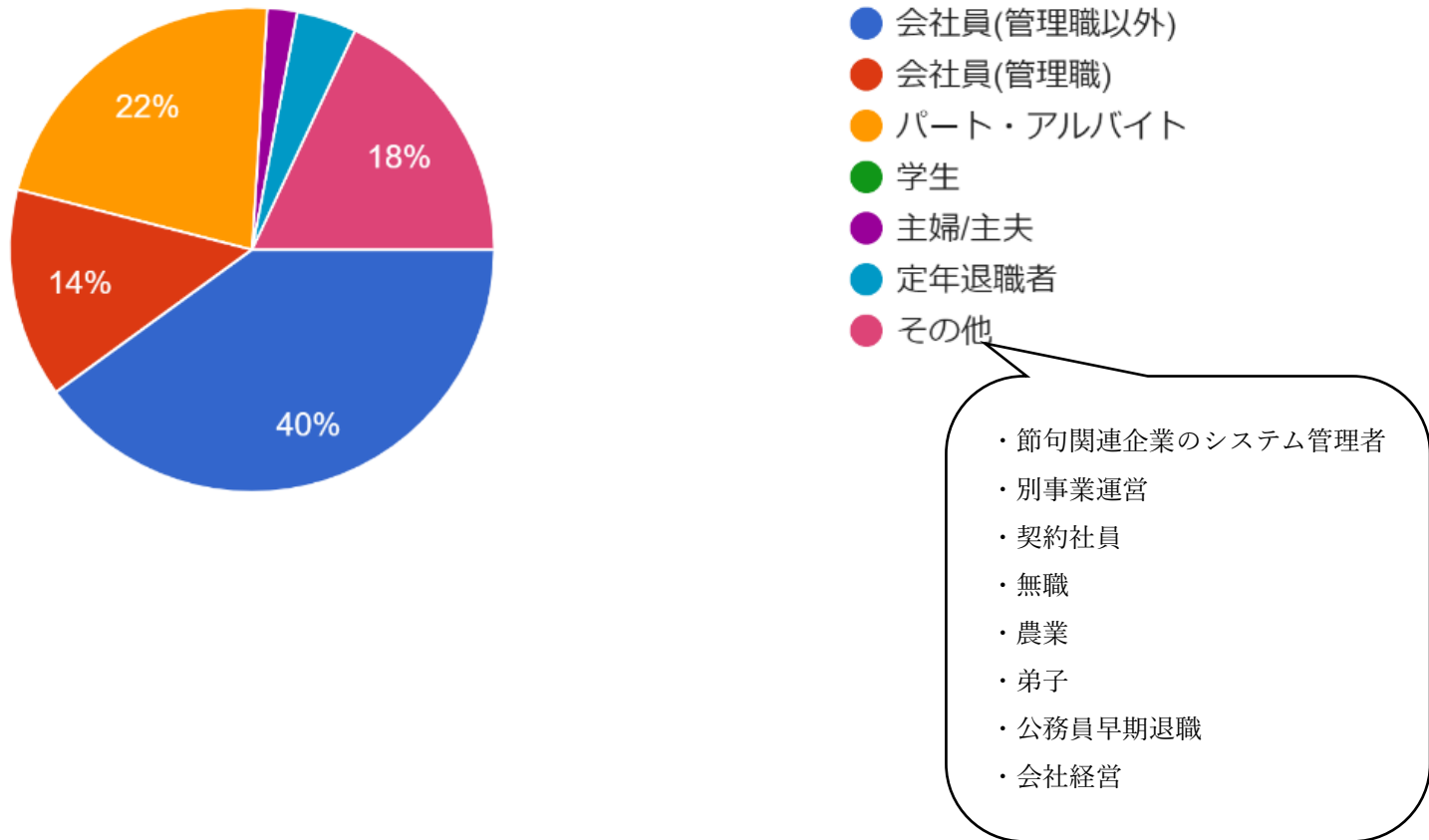
問1：①性別



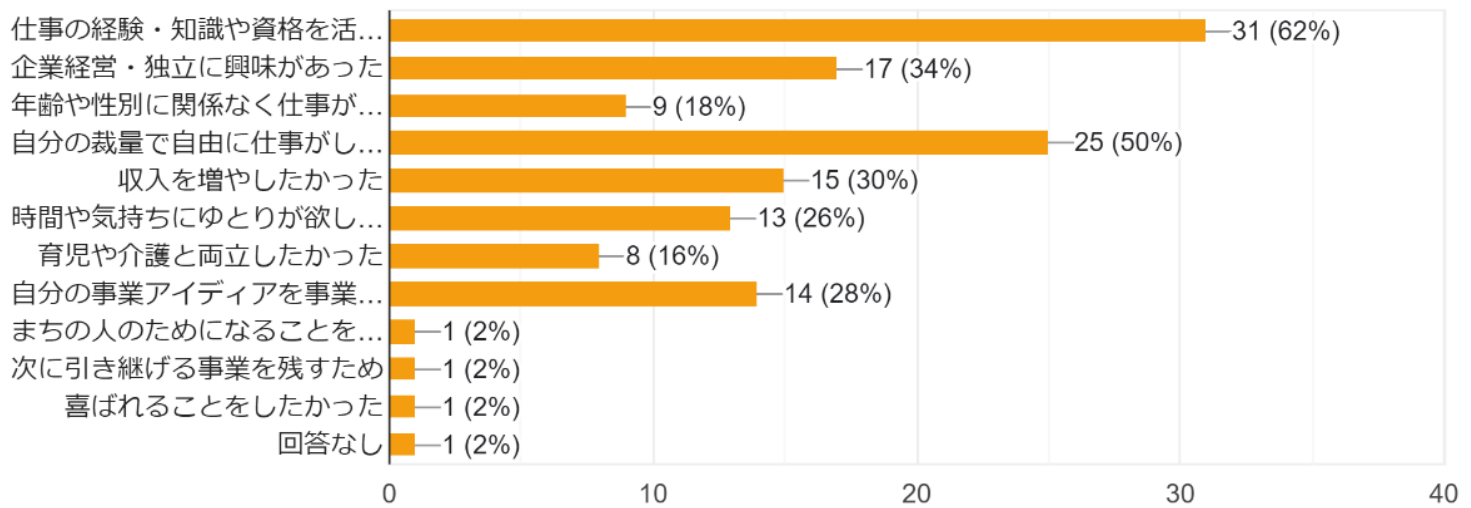
②受講当時の年齢



問2：創業する直前のご職業



問3：創業の理由(動機)

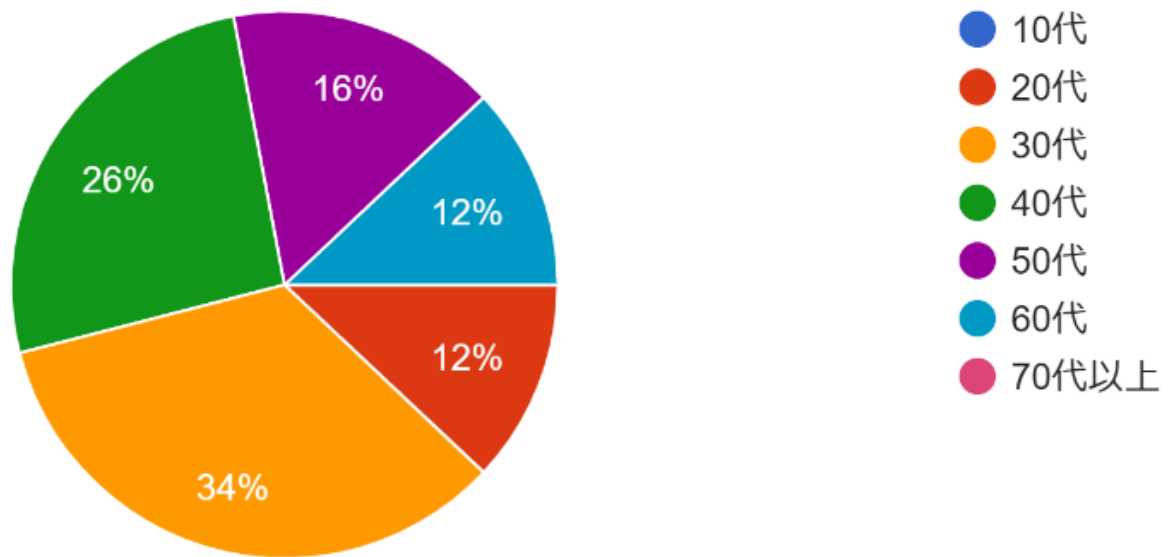


問3

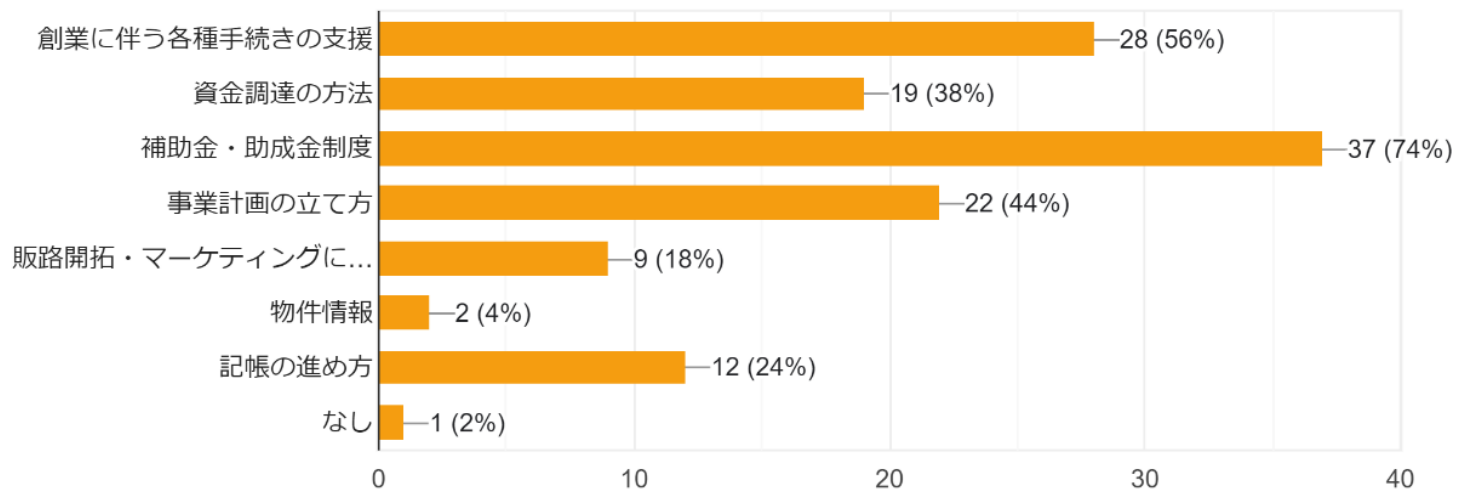
詳細は下記の通り

1. 仕事の経験・知識や資格を活かしたかった(31名)
2. 企業経営・独立に興味があった(17名)
3. 年齢や性別に関係なく仕事がしたかった(9名)
4. 自分の裁量で自由に仕事がしたかった(25名)
5. 収入を増やしたかった(15名)
6. 時間や気持ちにゆとりが欲しかった(13名)
7. 育児や介護と両立したかった(8名)
8. 自分の事業のアイデアを事業化してみたかった(14名)
9. その他
(まちの人のためになることをしたかった、次に引き継げる事業を残すため、喜ばれることをしたかった)

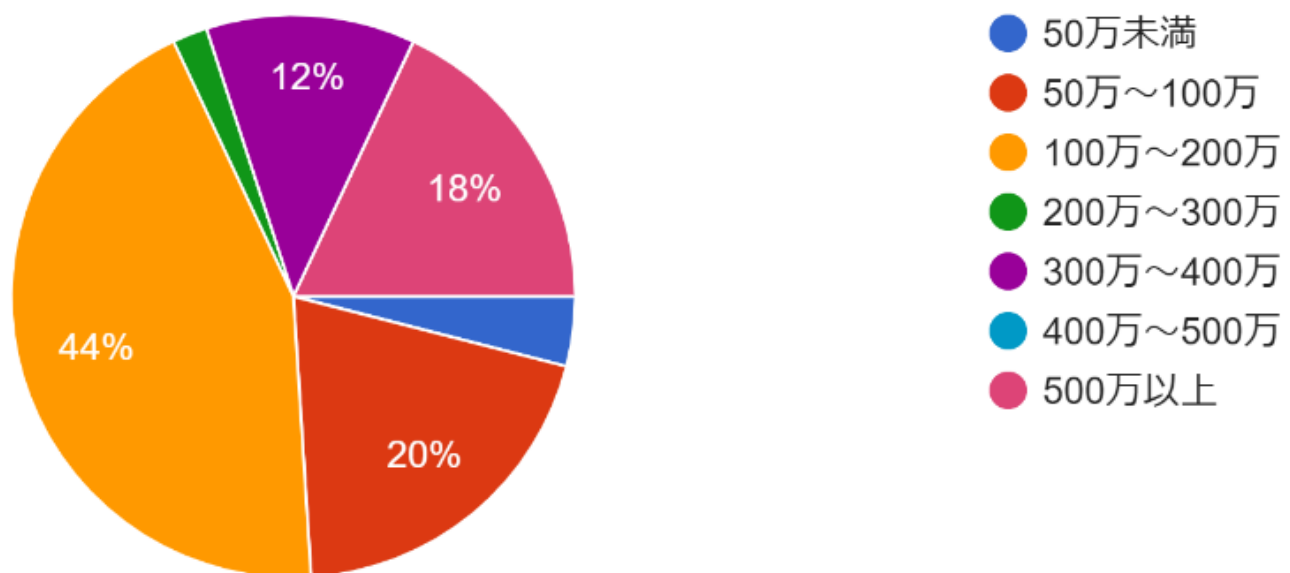
問4：創業時の年齢



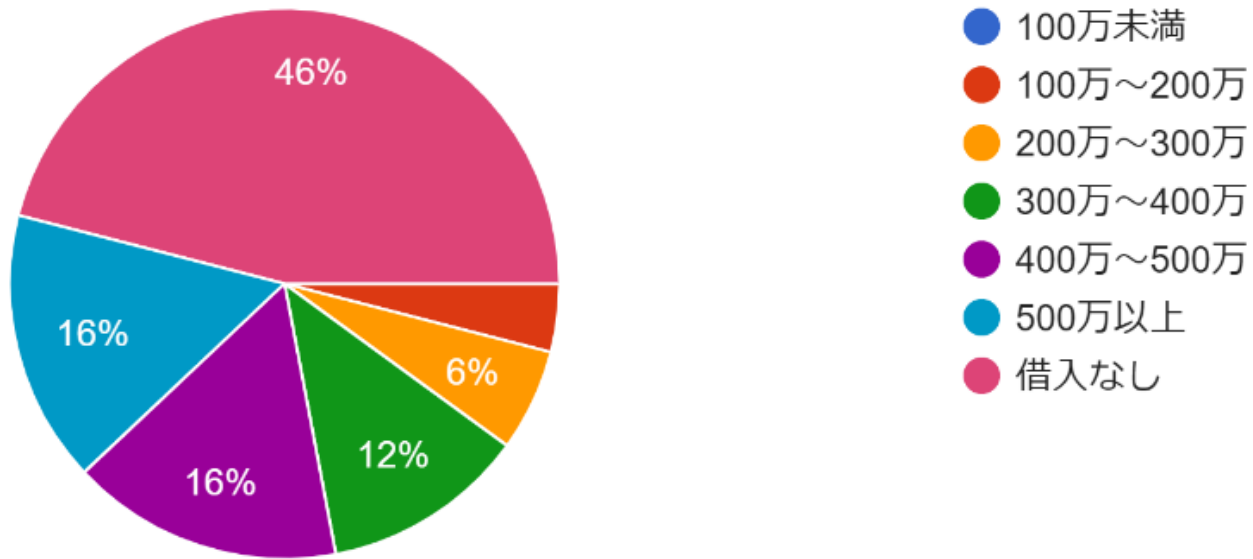
問5：創業時に相談した内容や相談しなかった内容



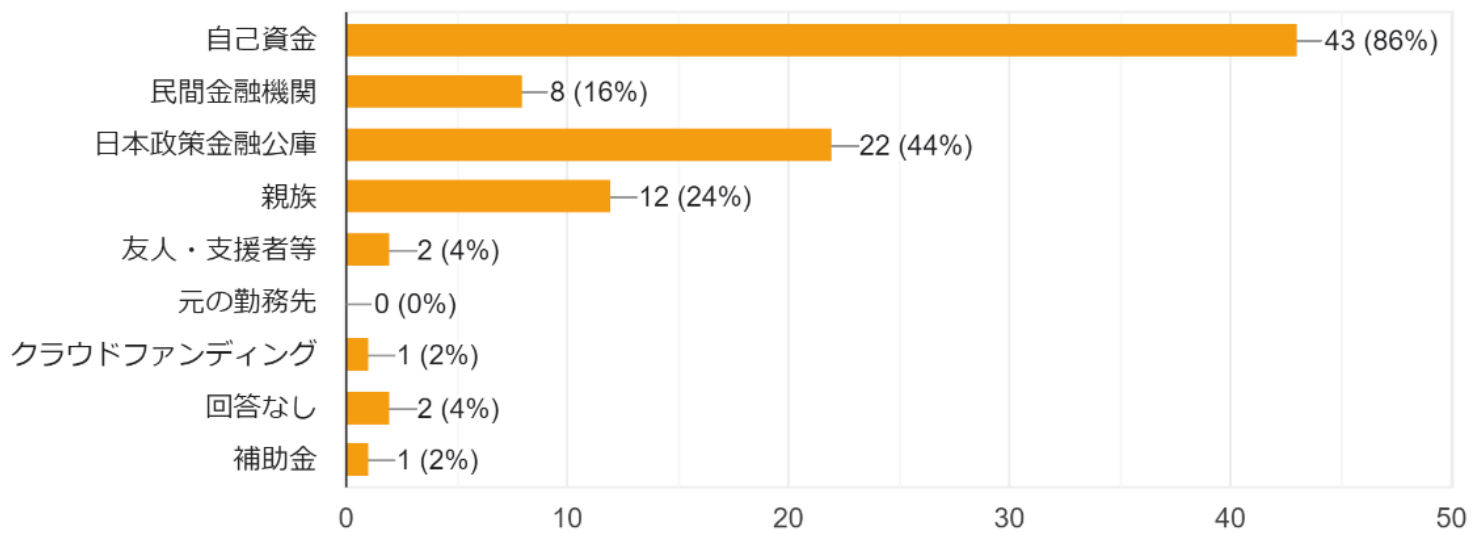
問6：創業資金(自己資金)



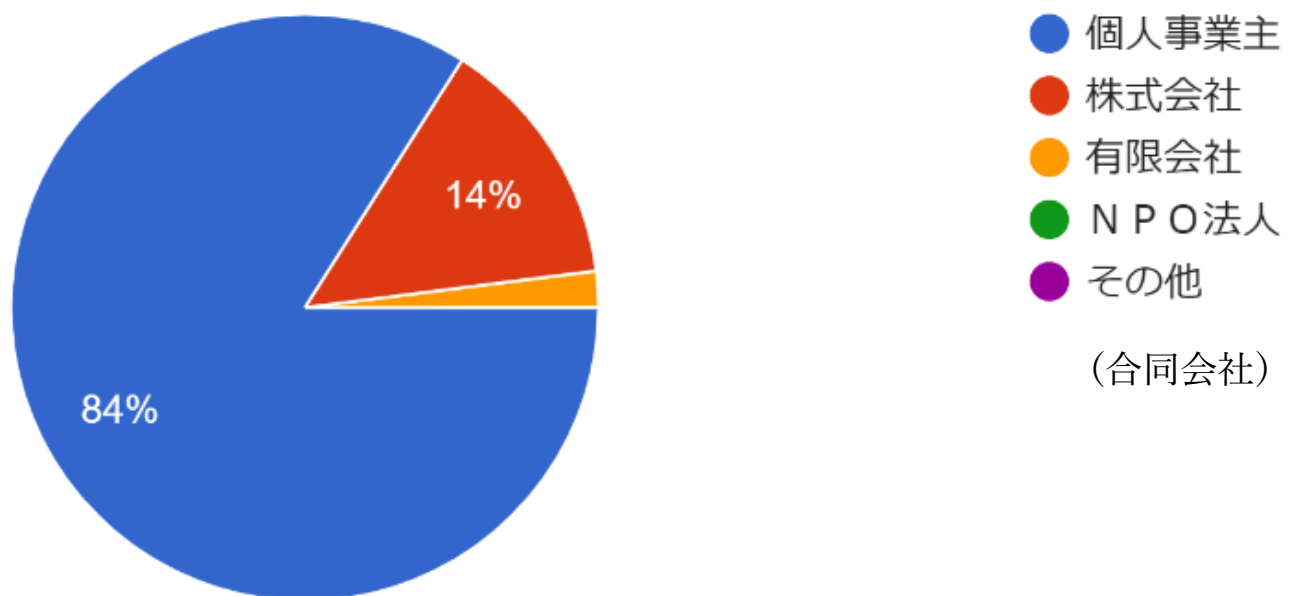
問7：創業時に借入金額(運転資金・設備資金含む)



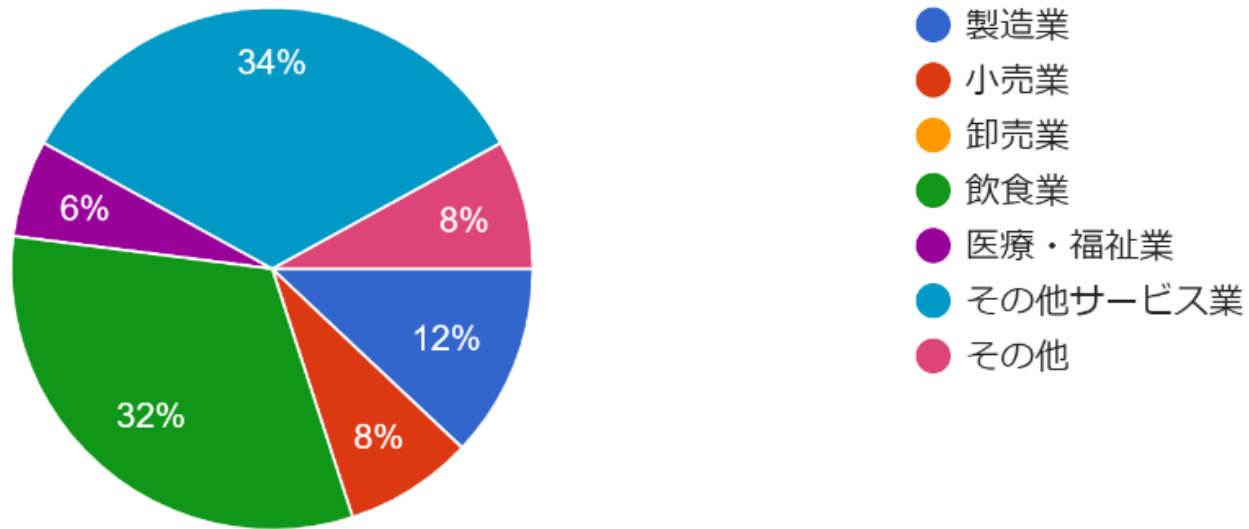
問8：創業時の資金調達方法



問9：貴社(貴店)の概要

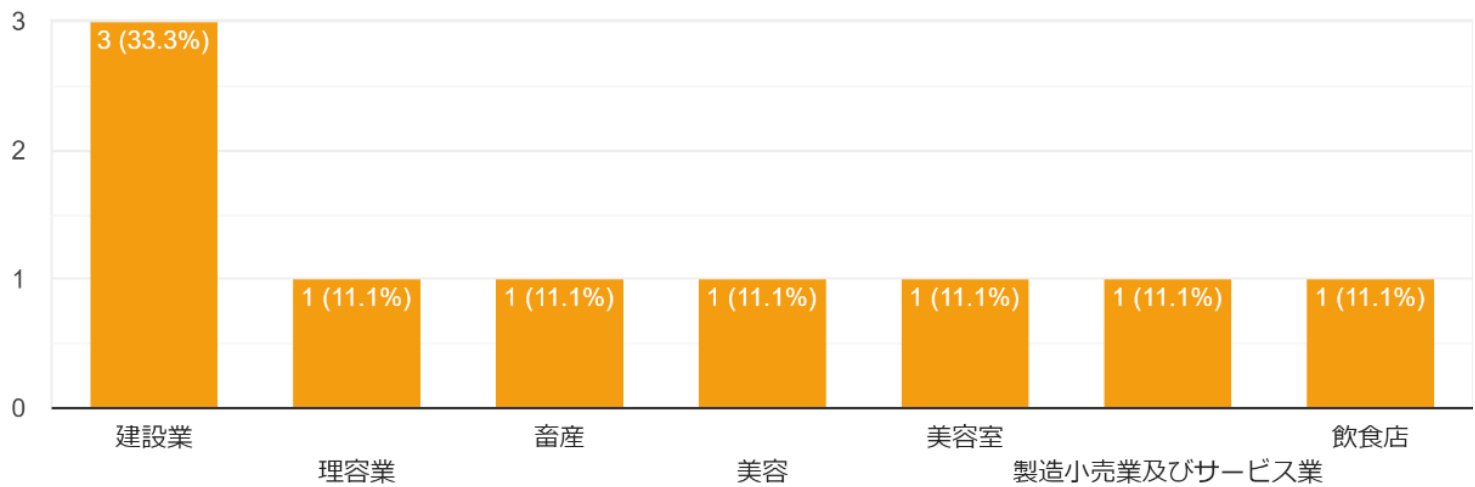


②業種



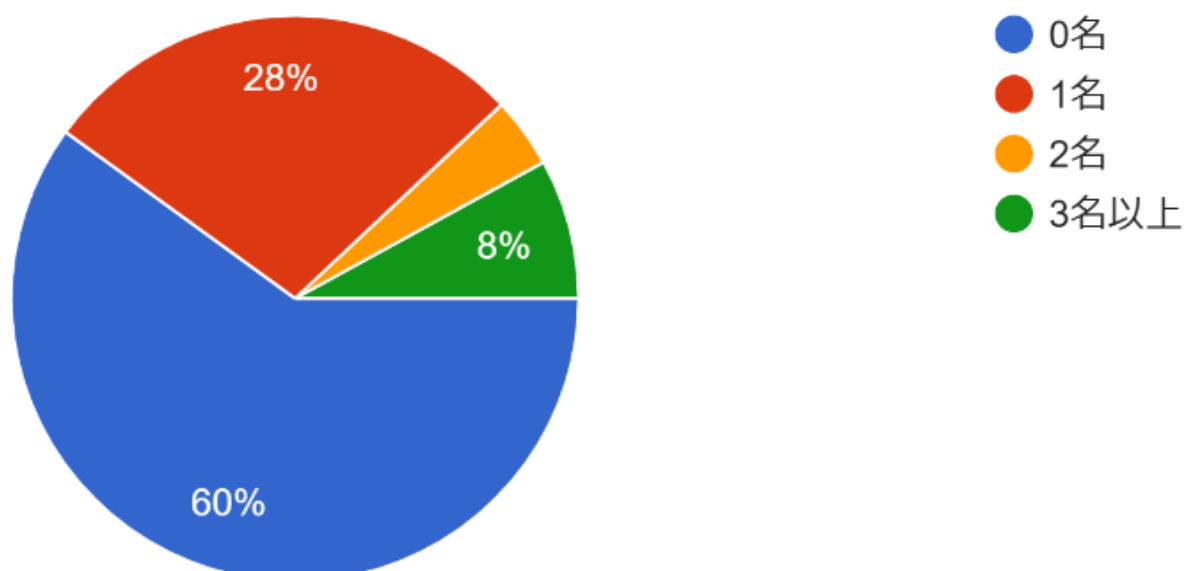
②「その他のサービス業(17件)・その他(4件)」を選択された方の業種

※その他のサービス業17件の内、14件回答なし

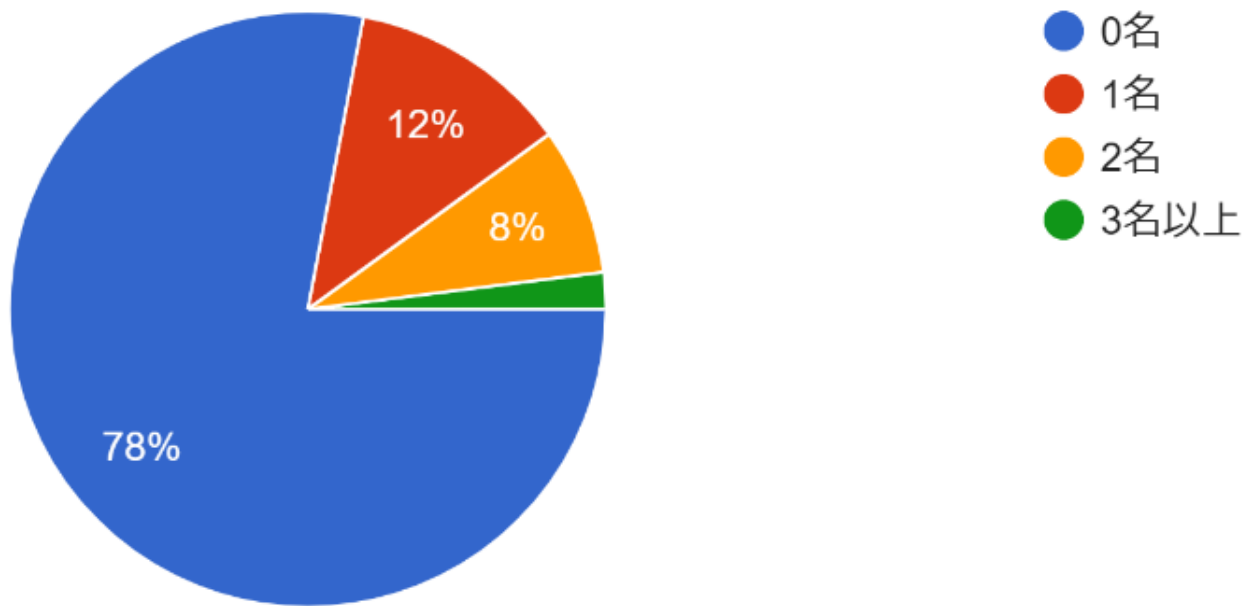


③創業時及び現在の従業員数

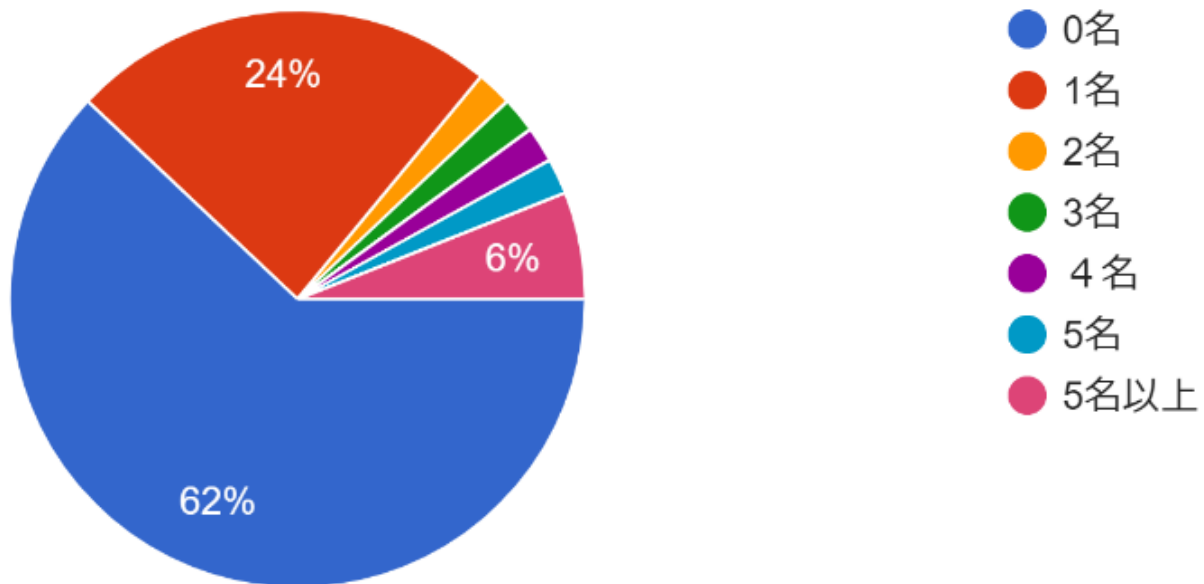
○創業時：正社員数



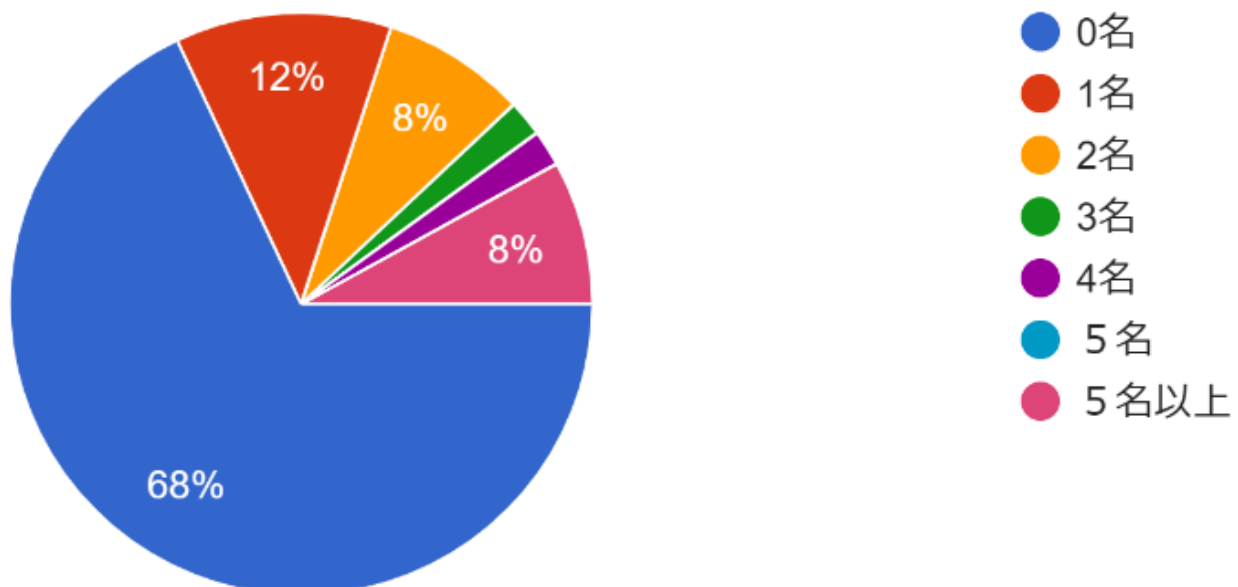
○創業時：パート・アルバイト数



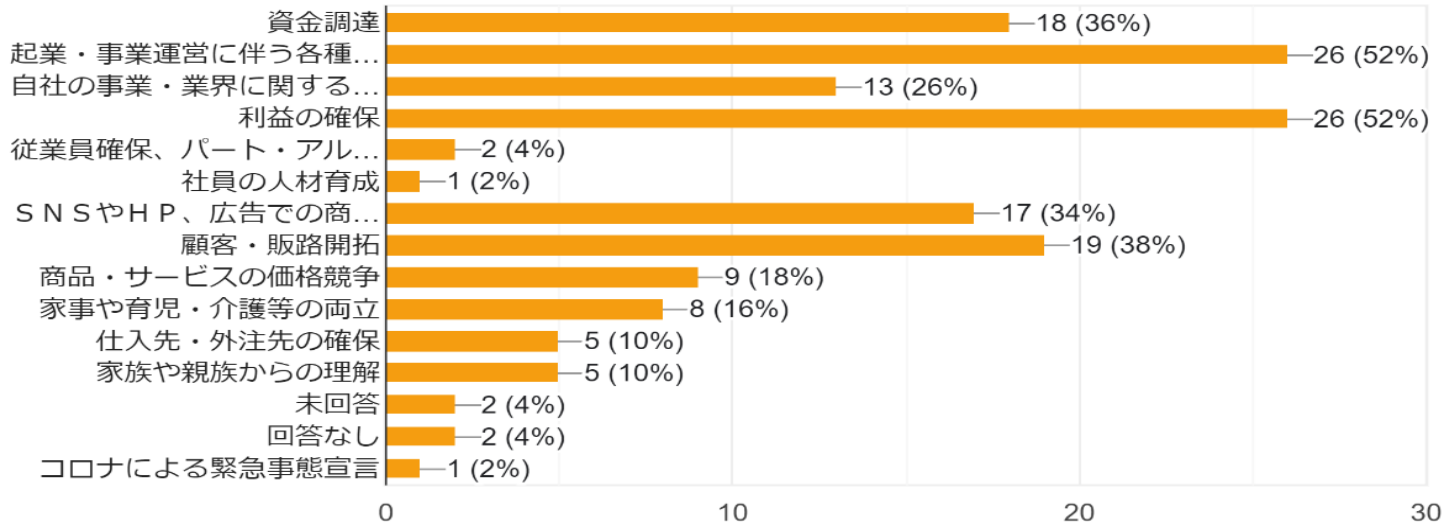
○現在：正社員数



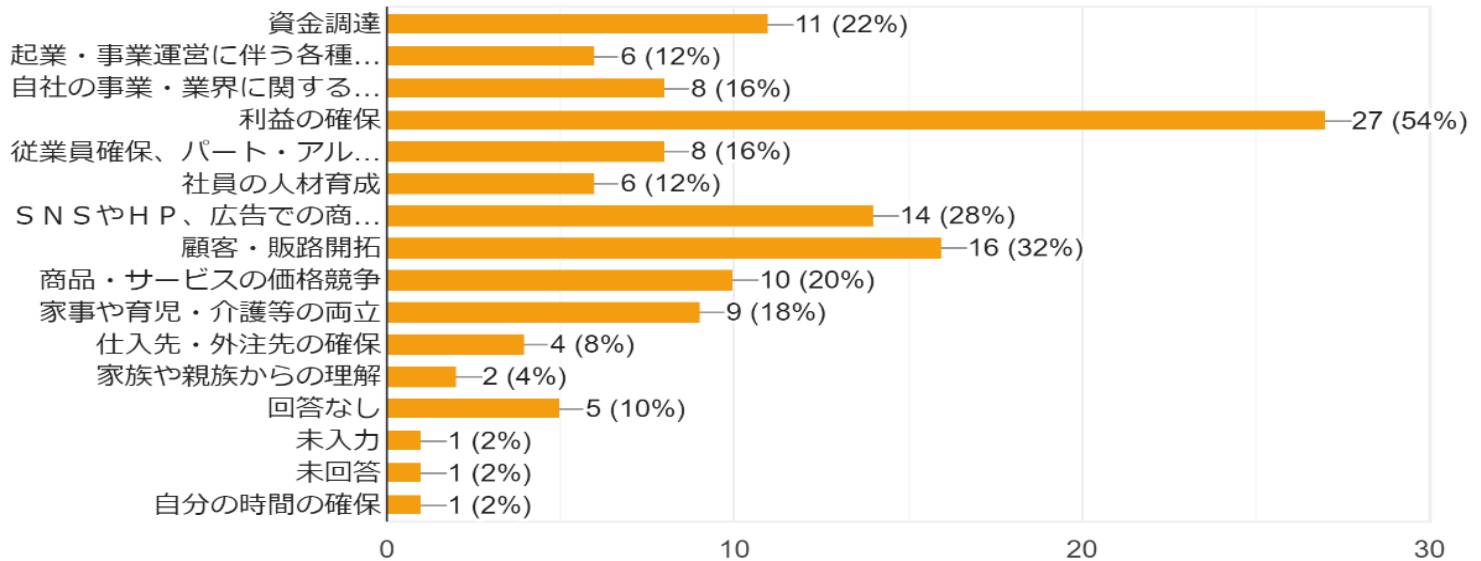
○現在：パート・アルバイト数



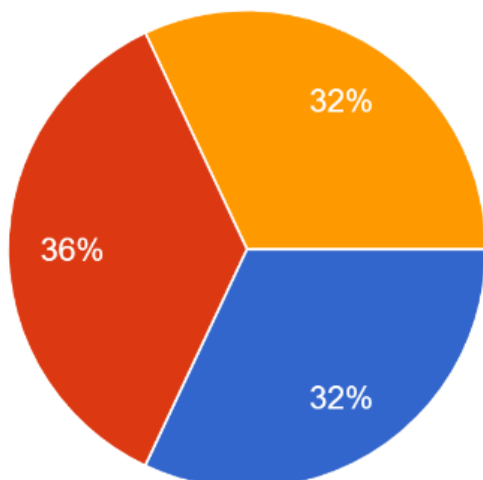
問10：創業時に苦勞していることや課題



問11：創業後、現在苦勞していることや課題

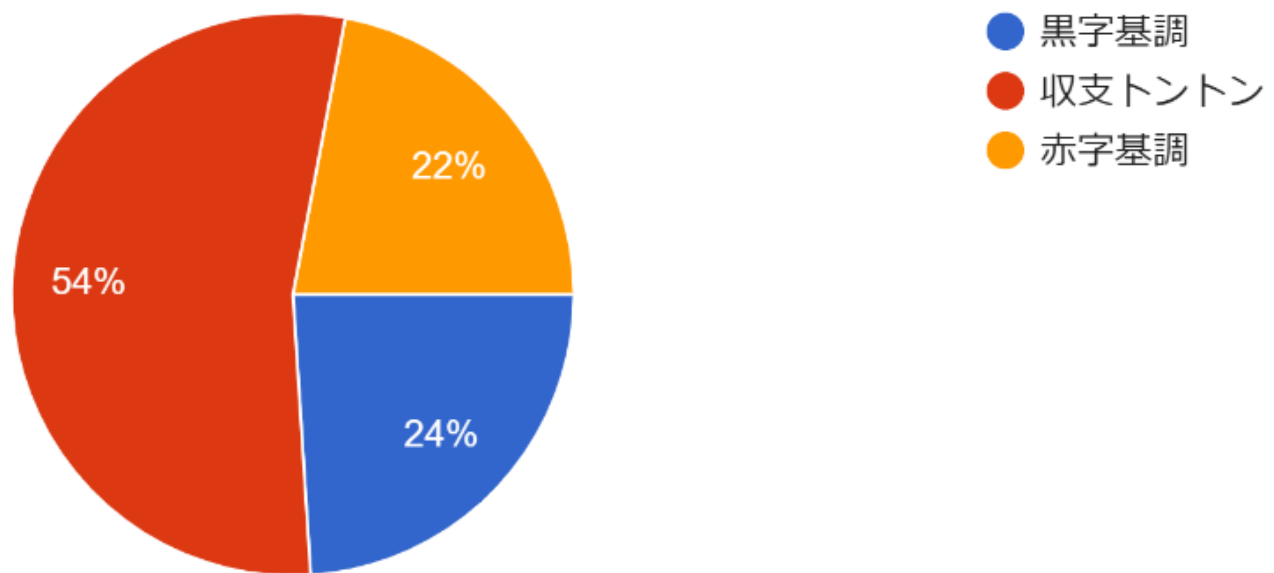


問12：前職との関係性

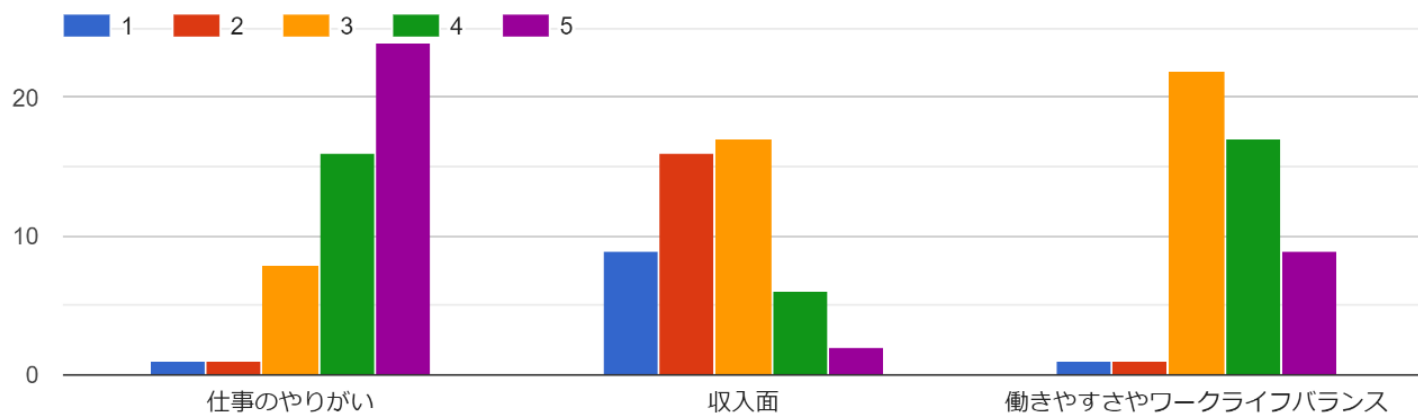


- 同業種(同業界)で創業し、前職の会社と協力・取引関係などがある。
- 同業種(同業界)で創業したが、前職の会社と協力・取引関係などはない。
- 異業種(異業界)で創業したため、前職の会社と協力・取引関係などはない。

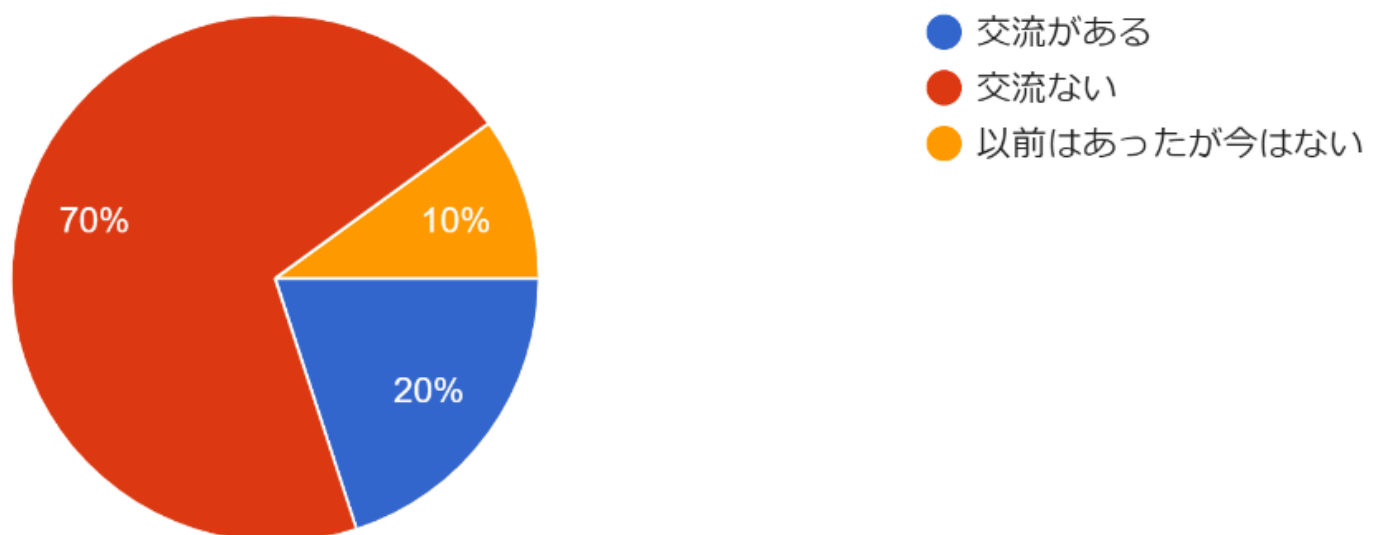
問 1 3 : 現在の採算状況



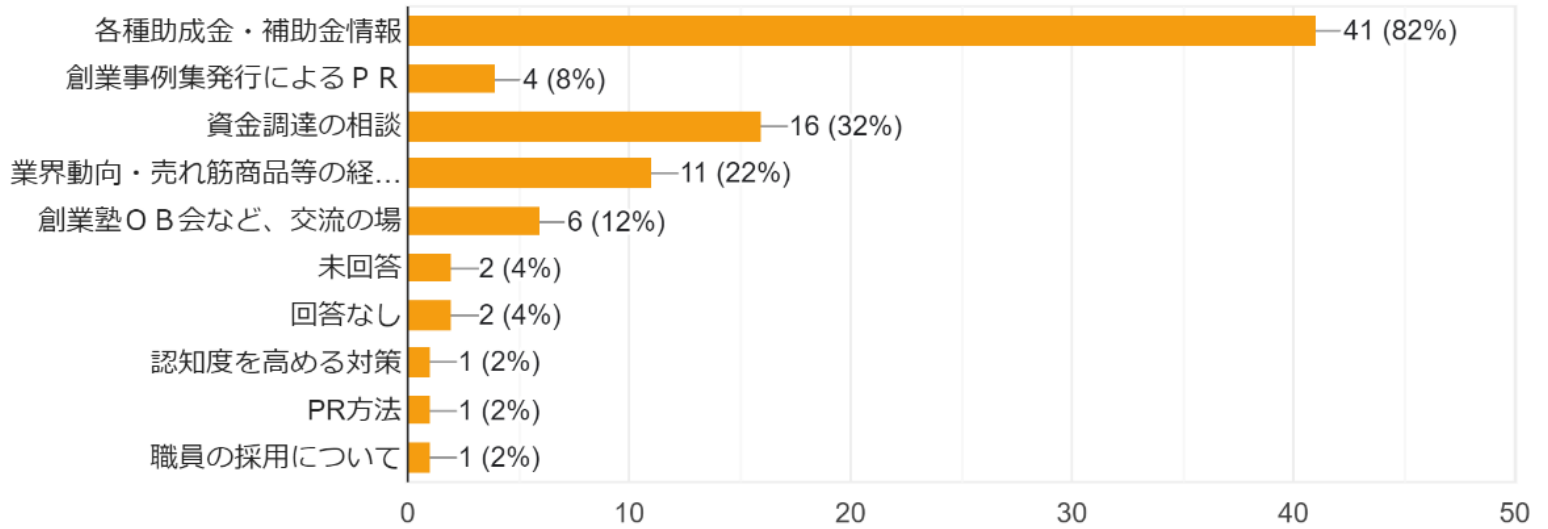
問 1 4 : 創業満足度について 5 段階評価



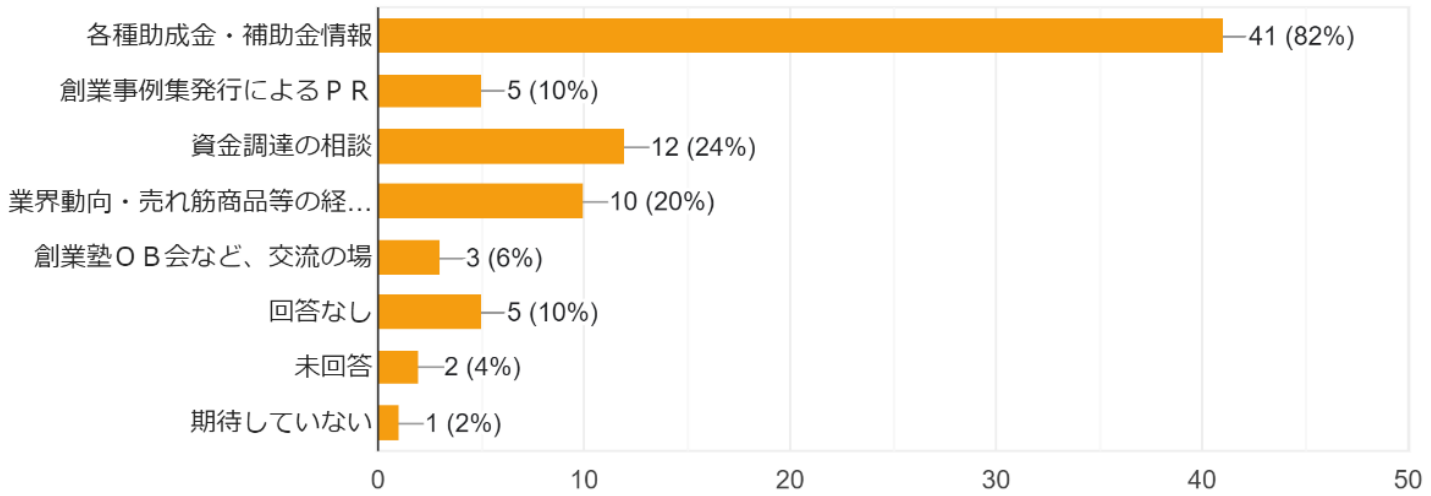
問 1 5 : 創業塾終了後の受講生徒の交流



問 16 : 八女商工会議所・八女市商工会などの各支援機関に対して求める支援策



問 17 : 国・県・市に対して求める支援策



問 18 : 創業前後に対する質問

(1) 準備段階や創業後に思いがけない失敗・倒産の危機等があった際、どうやって乗り越えたか

- ・ 親族からの借り入れ
- ・ コロナ緊急事態宣言により営業自粛せざるを得ない状況になったが、創業1年目につき国からの各種支援を受けることができなかった（雇用調整助成金等）
- ・ 借り入れ
- ・ これから（創業する予定）
- ・ 行政からの指導、農地転用の手続きの件で拡張の停止
- ・ インターネットの活用
- ・ 商工会に相談し、追加融資を受けました。
- ・ 準備段階で大まかな金額は予想していたものの、誤差が予想外に大きくなり、削れる所削れない所を精査し帳尻合わせが大変だった
- ・ コロナ禍が非常に大変だったが諦めずに続けた。
- ・ 知人・家族への相談
- ・ 考え込みすぎないこと、自分を信じること
- ・ 一人でも喜んでいただけるお客がいれば頑張れると思いました。いつも来店されるお客様や友人らの励まし。

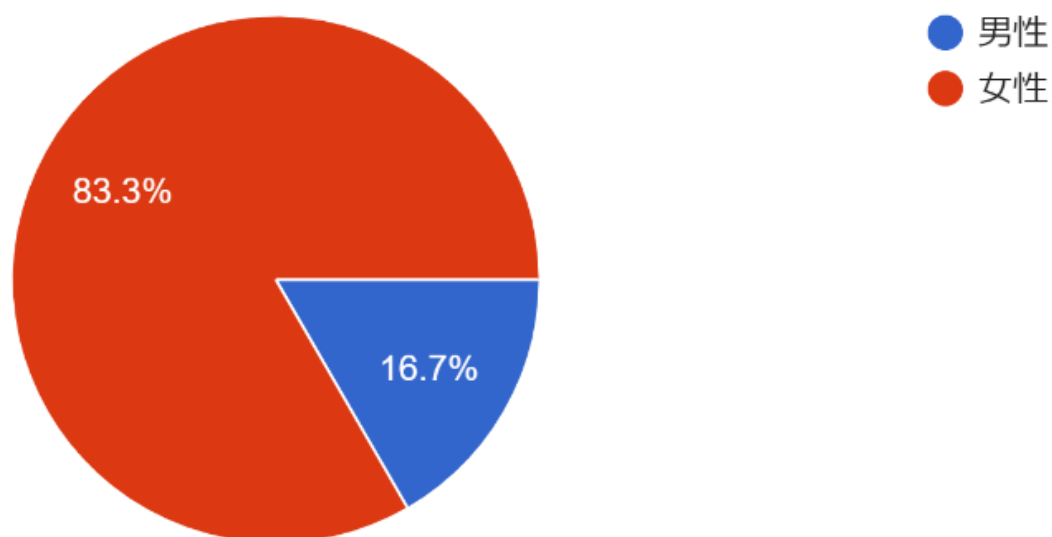
- ・割引サービスを取り入れたり、基本に戻って乗り越えた
- ・創業資金は安易に融資を頼りにするより自己資金を用意できてから取り掛かり、もし失敗しても最低限の損で済む方法をとる、一か八かでの事業は夢がないと思うかもしれないが止めといたが良
- い。
- ・業種に関係なく知人オーナーさん達へ相談
- ・補助金や借入金
- ・経験なし
- ・周りの方々の手助け、商工会からのアドバイスなど
- ・我慢
- ・税金のしくみや決まり事（保健所関係）のことについてよくわからないことが多かった。特に販売する菓子に貼る材料などを記載するシールについて字の大きさの決まり事などどこを調べてもよくわからない。
- ・育児で時間に余裕がなくなり、試行錯誤しながら数年は続けようと思う日々。失敗はつねづねあるものだと思っているのでどう乗り越えるかを考え、インスタに情報を出している。

(2) 創業を成功させるために最も大事だと思う事

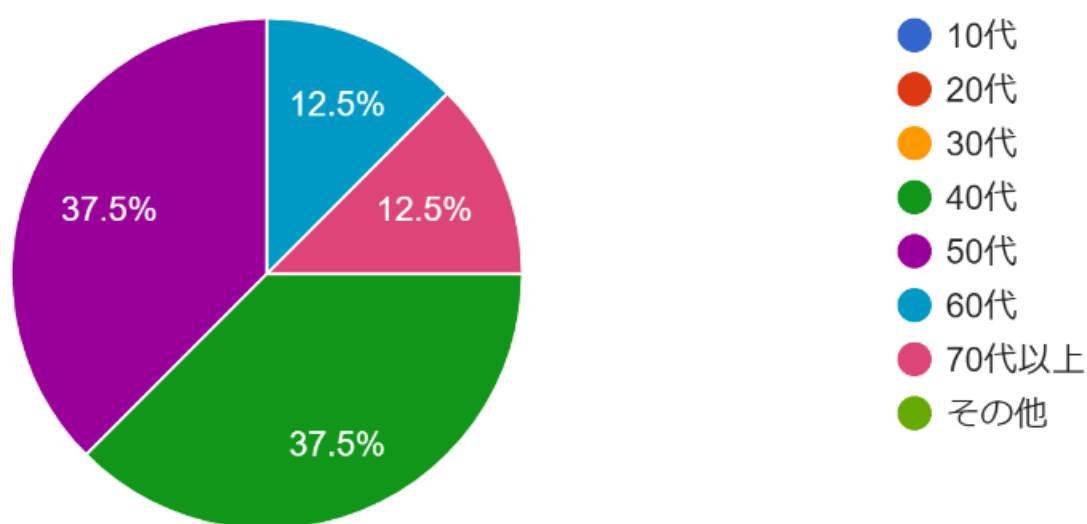
- ・熱意、資金、知識経験
- ・他と同じ事をやらない。八女の目立てないお店は真似ばかりでオリジナル性がない。
- ・自ら動く。後ろを見ない。今やるべき事を見極め順番を付けてこなしていく。
- ・下準備と資金調達
- ・マーケティング
- ・経営、税金、雇用に関する知識
- ・投資
- ・リサーチ
- ・健康、信頼、無理しない
- ・資金、人脈、情報、思いの強さ（目的、使命）
- ・マーケティング、計画、行動
- ・創業前からの宣伝、集客
- ・ポリシー
- ・気持ち、資金の余裕を持って創業する
- ・創業の目的(コンセプト)を忘れないこと。
- ・収支も大事だとは思いますが、一番はお客様に喜んでほしいという気持ちで接して何度も来ていただけることが大事だと思います。
- ・人間性と技術
- ・一生懸命勉強すること、継続させること
- ・商品開発と販売先の開拓をどのように行っていくか。
- ・準備と覚悟
- ・人を雇用する
- ・将来の事業計画のシュミレーションを作り、資金の確保をキチンとできて始めること。
- ・アイデアとサービス、顧客満足
- ・計画と決断と行動力
- ・やりたいことと顧客のニーズのバランスをみること
- ・前向きな気持ち、楽しく前向きなことを常に考えること
- ・すぐ方法を変えるのではなく、根気よくやっていく
- ・顧客の確保と、収入の維持

■未創業者用アンケート結果(8件)

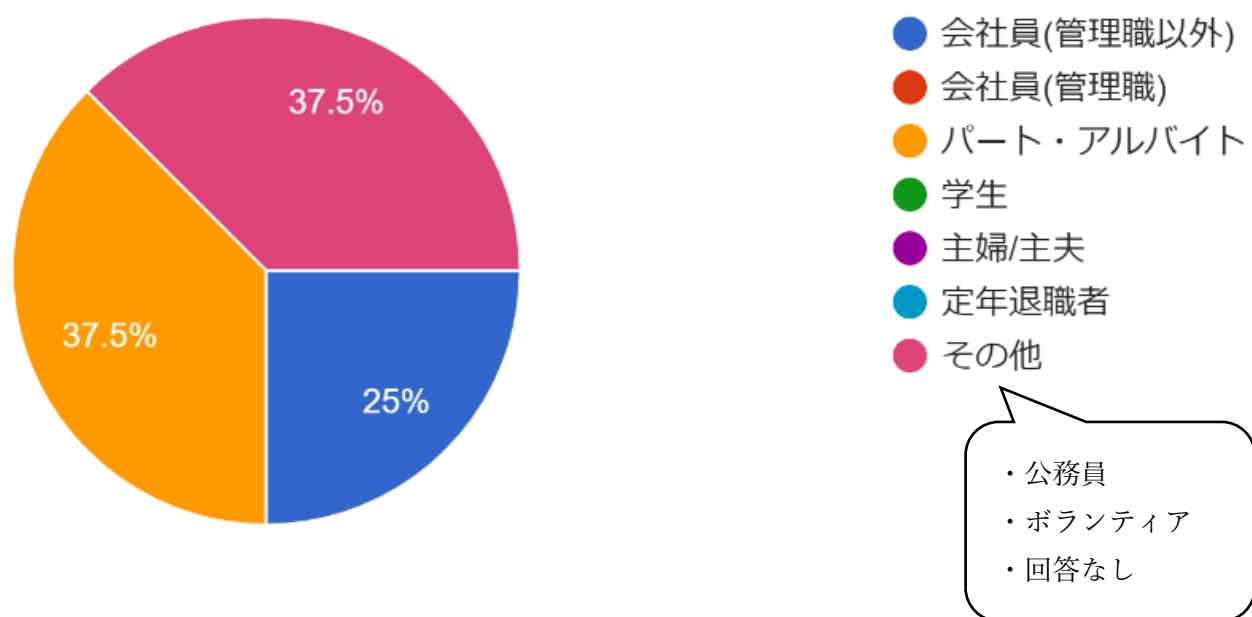
問1: ①性別



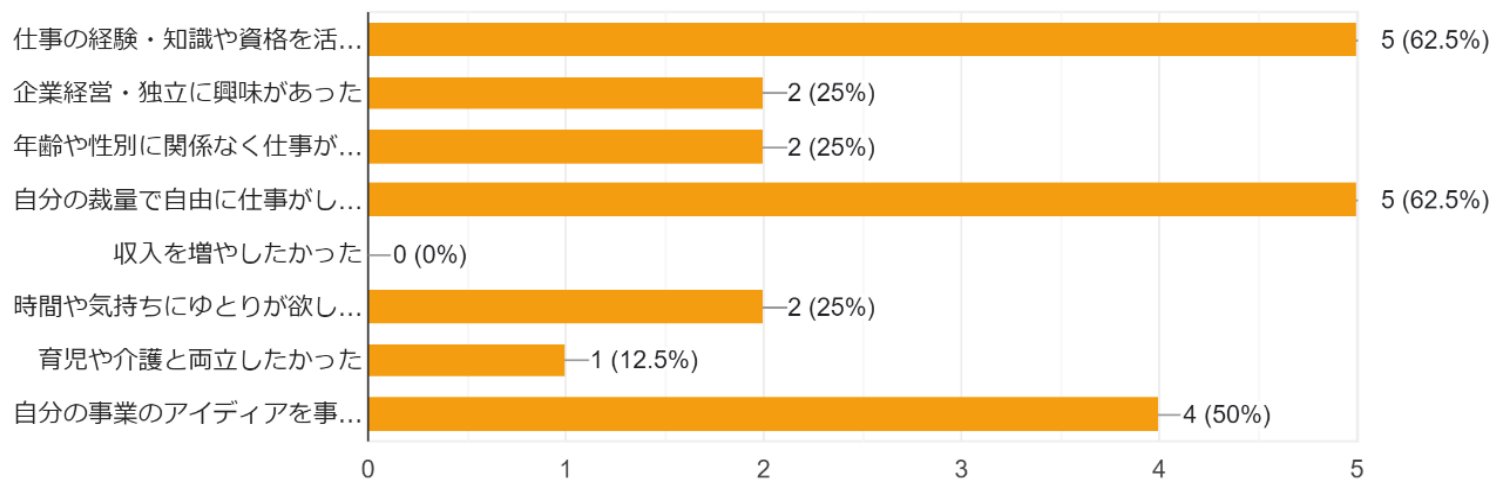
②受講当時の年齢



問2: 創業予定する直前のご職業



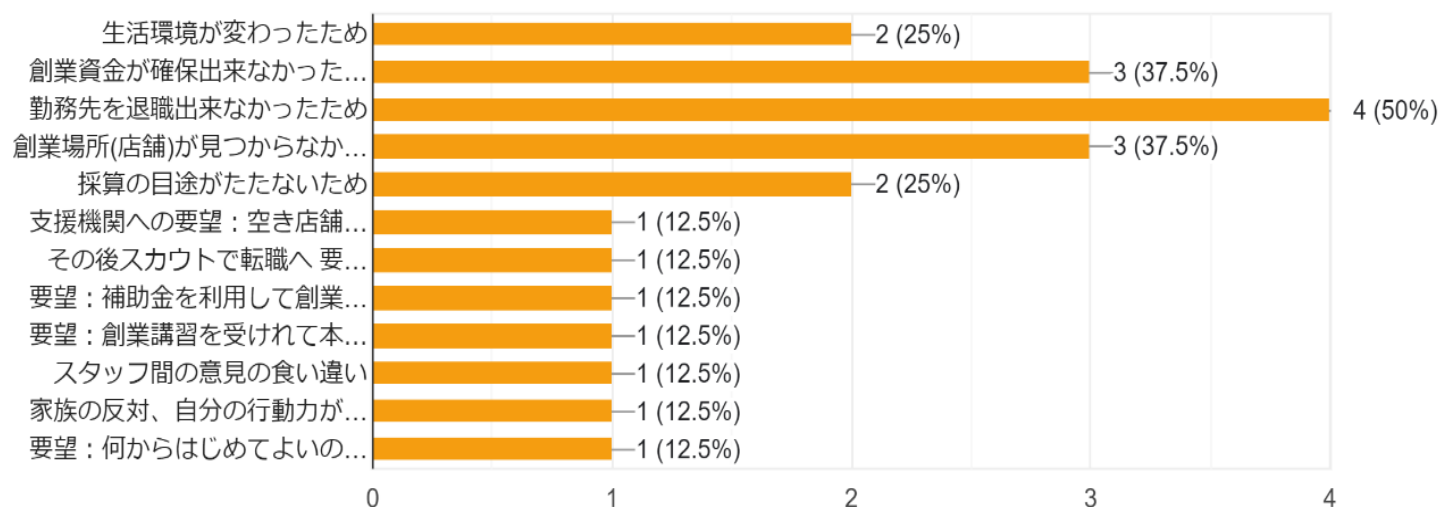
問3：創業の理由(動機)



問3詳細は下記の通り

10. 仕事の経験・知識や資格を活かしたかった(5名)
11. 企業経営・独立に興味があった(2名)
12. 年齢や性別に関係なく仕事がしたかった(2名)
13. 自分の裁量で自由に仕事がしたかった(4名)
14. 収入を増やしたかった(0名)
15. 時間や気持ちにゆとりが欲しかった(2名)
16. 育児や介護と両立したかった(1名)
8. 自分の事業のアイデアを事業化してみたかった(5名)

問4：創業予定したが、創業しなかった理由



問4詳細は下記の通り

1. 生活環境が変わったため(2名)
2. 創業資金が確保出来なかったため(3名)
3. 勤務先を退職出来なかったため(3名)
4. 創業場所(店舗)が見つからなかったため(2名)
5. 採算の目途がたたないため(2名)
6. その他(スカウトで転職へ、スタッフ間の意見の食い違い、家族の反対、自分の行動力が足りなかった。)